

令和6年度 副市長報告

産学官民連携による地域社会DXの推進

～令和6年度 研究プロジェクトの成果報告～

名古屋大学 大学院情報学研究科

准教授 浦田 真由

デジタル庁 オープンデータ伝道師

総務省 地域情報化アドバイザー

岐阜県 ぎふDXアドバイザー

2025.5.12 @ 高山市役所

高山市 地域社会DXプロジェクト

2019年12月： 岐阜県高山市 総務省地域情報化アドバイザー派遣 データ分析の助言

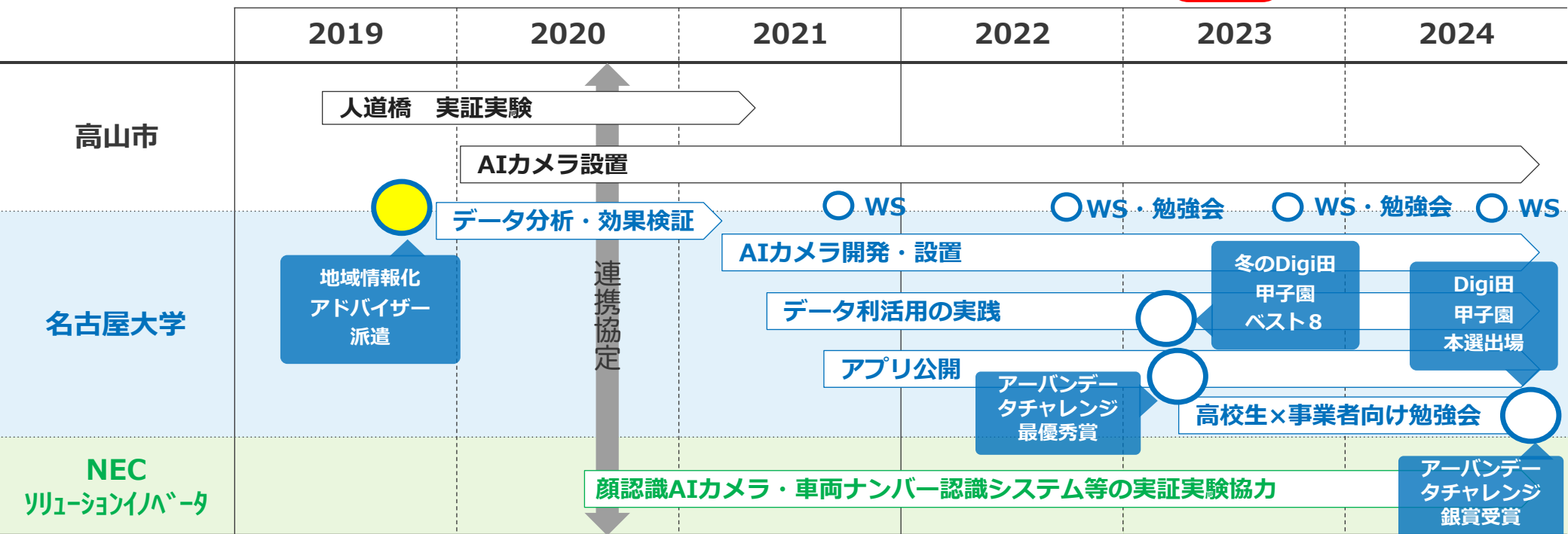
2020年10月： 産学官連携協定（高山市・NECソリューションイノベータ・名大）

2023年 3月： 冬のDigi田甲子園 ベスト8（審査員評価1位）

アーバンデータチャレンジ2022 ビジネスプロフェッショナル部門 最優秀賞

2024年12月： Digi田甲子園 本選出場

2025年 3月：アーバンデータチャレンジ2024 一般部門 銀賞 **NEW!**



2024年度 研究活動

2024年度の主な研究テーマ

- データの地産地消～通行量データの利活用～
- 地元事業者向け高校生デジタルサロンの構築
- Googleビジネスプロフィールの活用～外国人対応～
- 地元事業者向けInstagramの活用
- 機械学習を用いた歩行者数予測とカレンダー表示
- 通行量データ分析ダッシュボードの開発
- 目的ベースダッシュボードの開発
- 高校生との連携による地域社会DX



令和6年度 産学官DX推進会議

月1回・3者での定例会議

- | | | |
|-------------|--------------|--------------|
| ● 第1回：5月15日 | ● 第5回：9月25日 | ● 第9回：2月4日 |
| ● 第2回：6月17日 | ● 第6回：10月25日 | ● 第10回：3月13日 |
| ● 第3回：7月17日 | ● 第7回：11月29日 | |
| ● 第4回：8月22日 | ● 第8回：12月26日 | |

高山市におけるデータ地産地消～大学生と高校生による地域DX～

- 2019年の実証実験後、2020年にAIカメラによる通行量データの収集を開始
- 市や地元事業者との連携によってデータ分析に基づく施策検討を行う等、“データ地産地消”を実践！

通行量データの収集 (2020年～現在)



商店街に13台のAIカメラを設置

通行量データの活用 (2021年～現在)

- ①オープンデータとして公開 ③産学官民連携ワークショップ



- ②観光アプリや分析ツールの開発 ④データ分析に基づく飲食店の売上向上



2023年～ 飛騨高山高校との連携を開始！

飛騨高山高校 大学院生・大学生による データ分析&利活用勉強会

- 高校生が地域課題を知り、大学生からデータサイエンスを学ぶことで、地元の将来を身近に感じる（担い手育成へ）



研究室主催 市職員・商工観光事業者向け デジタル勉強会&ワークショップ

- デジタルスキルを身に着けた高校生が市職員や地元事業者のデジタル活用をサポート（地域課題解決）



“データ地産地消”による観光まちづくり
大学生と地元高校生が地域DXを推進！

大学院生・大学生によるデータ分析&利活用勉強会（飛騨高山高校の授業に導入）

No.	年	日	時限	内容	実施場所
1	2023	9/8	4,5,6	名大生と始めるデジタル勉強会～データ利活用編～	飛騨高山高校
2	2023	10/30	5,6	名大生と始めるデジタル勉強会～第2回データ利活用編～	飛騨高山高校
3	2024	7/8	4,5,6	名大生と始めるデジタル勉強会～バス分析練習編～	飛騨高山高校
4	2024	8/30	5,6	名大生と始めるGBP（Googleビジネスプロフィール）利活用	オンライン
5	2024	9/13	5,6	分析を考える会	オンライン
6	2024	9/20	5,6	分析を実践する会	オンライン
7	2024	10/10	6	高校生と取り組むデータ地産地消① センサー開発体験	飛騨高山高校
8	2024	10/11	5,6	高校生と取り組むデータ地産地消② 講義・現地視察	高校・まちなか
9	2024	10/22	6	高校生と取り組むデータ地産地消③ センサー開発（ボード）	オンライン
10	2024	10/25	5,6	高校生と取り組むデータ地産地消④ センサー開発（ケース）	飛騨高山高校
11	2024	11/1	5,6	高校生と取り組むデータ地産地消⑤ センサー開発（ボード）	飛騨高山高校
12	2024	11/8,15	5,6	高校生と取り組むデータ地産地消⑥⑧ センサー設置	まちなか
	2024	11/12	6	高校生と取り組むデータ地産地消⑦ センサー開発（ボード）	オンライン
13	2024	11/14	6	Instagram リールを作成・投稿する会	飛騨高山高校
14	2024	11/21	6	Instagramのデータの活用方法を考える会①	飛騨高山高校
15	2024	11/22	6	Instagramのデータの活用方法を考える会②	飛騨高山高校
16	2024	11/29	5,6	高校生と取り組むデータ地産地消⑨ データ回収	まちなか
17	2024	12/6	5,6	高校生と取り組むデータ地産地消⑩ データ確認	オンライン



2023.9.8
活動内容・通行量データ分析について



2023.10.30
WSに向けてデータ分析を実践



2024.7.8
市のバス施策について分析・発表



2024.10.11
センサー開発の勉強会

通行量データの分析や地域課題解決のためのデジタル活用 ⇒ 高校生がスキルを習得

市職員・商工観光事業者向けデジタル勉強会&ワークショップ（研究室主催）

No.	年	日	内容	実施場所
1	2023	12/1	第3回WS まちづくりに向けた通行量データ分析	市役所第会議室
2	2024	2/16	名大生と始めるデジタル勉強会～データ活用編～	市役所会議室
3	2024	9/6	Googleビジネスプロフィール利活用勉強会	村半
4	2024	10/4	バス施策分析ワークショップ	市役所会議室
5	2024	11/1	Googleビジネスプロフィール利活用勉強会	村半
6	2024	11/15	Googleビジネスプロフィール利活用勉強会	村半
7	2024	11/15	第4回WS（データ分析結果の発表&分析サポート）	図書館
8	2024	12/6	Googleビジネスプロフィール利活用勉強会	村半
9	2024	11/29	高校生デジタルサロン（データ利活用&Instagram等）	村半
10	2024	12/20	Googleビジネスプロフィール利活用勉強会	村半
11	2025	2/14	第2回高校生デジタルサロン	飛騨高山高校

高校生が地元商工観光事業者等のデータ分析&デジタル活用をサポート!!

「市営神明駐車場のバス区画廃止の実証実験」において、バスと人の通行量はどうか変化していたのかを高校生が検証

今までデータとしてしか見ていなかったデータが地域の方々生活に直接つながる生のデータだと感じられる貴重な体験だった。

非常にスキルが高い。
仮説から検証の所作が身についている。
今後もこのような機会があることを望みます。



2023.12.1

※高校生は学校閉鎖期間となり欠席



2024.2.16

市職員によるデータ分析をサポート



2024.9.6

観光事業者のデジタル活用を補助



2024.10.4

市のバス施策効果検証で分析を担当

デジタルに強い高校生 ⇒ 商工観光事業者のデジタル活用をサポート ⇒ 地域社会DXへ

担い手育成～飛騨高山高校との連携～ 2024年度

飛騨高山高校ビジネス情報科の高校生（3年生）対象 課外授業として実施！

- ①名大生と始めるデータ分析
- ②名大生と始めるGBP利活用
- ③名大生と始めるInstagram活用
- ④名大生と始めるまちなかデータ収集・分析（スクーミーとの連携⇒）



名大生と始めるデータ分析

飛騨・高山のさらなる発展のために、地域のデータを分析してみませんか？

私達は現在、データを用いて、飛騨・高山の発展に向けた活動を行っています。高校生のお子さんも、飛騨・高山の発展のためにデータ分析をしてみませんか？以下の活動に、興味のある方は、ぜひご参加ください！

テーマ：高山の観光地の発展に向けたデータ分析

9月13・20日（2回開催予定）

場所：飛騨高山高校
時間：15:00～18:00
内容：「R」による人口調査「R」を用いて、高山市観光地の発展に向けたデータ分析の活用方法について学びます。
方法：オンライン

10月4日

高山市観光地発展ワークショップ
場所：高山市役所
時間：15:00～18:00
内容：高山市観光地の発展に向けたデータ分析の活用方法について学びます。
方法：対面

11月（開催日未定）

第4回 ICTを活用したまちづくりワークショップ
場所：高山市役所
時間：18時30分～21時30分
内容：1. これまでのICT活用事例の発表と報告
2. 観光データと入店データの活用分析
方法：対面

11月29日（最終開催予定）

高校生によるデータサタデー（テーマ：データ活用）
場所：対面
時間：15:00～18:00
内容：観光地発展のためのデータ活用に関する発表と話し合い
方法：対面

※参加費無料、内容は変更する場合があります
少しでも興味があれば気軽にご参加ください。お待ちしております！

名大生と始めるGBP利活用
(Googleビジネスプロフィール)

私達は現在、高山の観光地の発展を促進するためにGBPの活用を進めています。高校生のお子さんも、飛騨・高山の発展のためにGBPの活用をしてみませんか？以下の活動に、興味のある方は、ぜひご参加ください！

GBP(Googleビジネスプロフィール)とは？
Google検索やGoogleマップ検索の結果に表示される店舗や施設、施設などの情報を管理する無料ツール。
うまく活用できれば集客効果が期待でき、内見と観光客にも情報提供ができる。

テーマ：飲食店の情報発信を促進するためのGBPの利活用

8月30日

高校生へのGBP勉強会(第1回GBP勉強会に向けて)
場所：飛騨高山高校
時間：15:00～18:00
内容：GBPの基本情報やGBPでできることの説明、オーナー登録の手順の紹介
方法：オンライン

9月6日

第1回のGBP勉強会
場所：対面
時間：未定
内容：家業を営む1人1人に向けて、GBPのオーナー登録を中心とした勉強会
方法：対面

11月～12月

GBP勉強会(第2回以降開催予定)
開催日：11月11日、12月6日、20日
場所：対面/対面/飛騨高山まちの博物館
時間：15:00～18:00
内容：GBPのオーナー登録勉強会、参加者発表、内見と観光客向け情報提供等の勉強会
方法：未定

※参加費無料、内容は変更する場合があります
少しでも興味があれば気軽にご参加ください。お待ちしております！

名大生と始めるInstagram活用

高山の魅力をInstagramを使って発信してみませんか？

私達は現在、Instagramを活用して地域の魅力を発信するための取り組みを行っています。高校生のお子さんも、高山の魅力を発信するために、全国の人に知ってもらうためにInstagramを使った情報発信をしてみませんか？以下の取り組みに興味がある方は、ぜひご参加ください！

テーマ：高山の魅力を発信するためのInstagram活用

9月27日

高山の魅力を発信するためのInstagram勉強会
場所：飛騨高山高校
時間：15:00～18:00
内容：Instagramを用いて高山の魅力を発信するための撮影・作成方法や効果的な投稿を知る
方法：オンライン

10月25日

Instagramのダッシュボードを活用した投稿の分析
場所：飛騨高山高校
時間：15:00～18:00
内容：Instagramのダッシュボードを活用した分析と今後の戦略からどのような投稿をするのが良いか考える
方法：オンライン

11月29日

高校生によるデータサタデー～Instagram活用編～
場所：未定
時間：15:00～18:00
内容：高山市役所に向けて、高山の魅力を発信するためのInstagramを活用して発信する方法を教えるためのサポート
方法：対面

少しでも興味があれば気軽にご参加ください。お待ちしております！

名大生と始めるまちなかデータ収集・分析

飛騨・高山のさらなる発展のために、地域のデータを収集・分析してみませんか？

私達は現在、データを用いて、飛騨・高山の発展に向けた活動を行っています。高校生のお子さんも、飛騨・高山の発展のためにデータ収集・分析をしてみませんか？以下の活動に、興味のある方は、ぜひご参加ください！

テーマ：スクーミーを調べる、まちなか入店データを調べる・分析する

9月（27日）

マイクロコンピュータの活用・構築
日時場所：5/6日 飛騨高山高校
内容：スクーミーの活用と、いじってみる体験
方法：対面

10月（11日）

総集
日時場所：5/6日 飛騨高山高校
内容：組み立て、プログラミング・ケース作成
方法：オンライン/対面

10月（25日）

飛騨のまちなかへ設置したセンサー
日時場所：5/6日 飛騨高山高校
内容：設置・運用方法、設置場所の決定、課題・懸念を確証
方法：オンライン/対面

11月（1日）

総集
日時場所：5/6日 飛騨高山高校
内容：組み立て、プログラミング・ケース作成
方法：オンライン/対面

11月（15日）

飛騨のまちなかへ設置
日時場所：5/6日 飛騨高山高校
内容：現場で設置
方法：対面

11月（29日）

データ活用
日時場所：5/6日 飛騨高山高校
内容：現場で活用
方法：対面

11月下旬
データ分析
日時場所：5/6日 飛騨高山高校
内容：分析してみる。（進行状況により変動）
方法：オンライン/対面

高校生をデータ・デジタル利活用の担い手として育成 ⇒ 勉強会やWSの場へ参加！

「名大生&山高生と始めるデジタル勉強会」の開催 2024.09

Googleビジネスプロフィール 利活用勉強会

観光事業者向けにGoogleビジネス
プロフィールの勉強会を開催！
勉強会のサポートスタッフとして
飛騨高山高校の高校生が参加！



名大生&山高生と始める
**Googleビジネスプロフィール
利活用勉強会**
／ こんな方におすすめ ／

お店の情報発信を
充実させたい

外国人観光客の
集客アップに
つながりたい

日時：
2024年9月6日(金)
14:00～(1時間程度)

場所：村半(高山市下二之町6)

参加費：無料

持ち物：スマホ、筆記用具

内容：
Googleビジネスプロフィールとは
Googleマップで観光客体験
Googleビジネスプロフィール登録

世界中の人が使うGoogleを用いた
情報発信を始めてみませんか？

▼申し込みはこちらから

主催：名古屋大学 安田・道藤・浦田研究室
共催：高山市
協力：岐阜大学 社会システム経営学専攻 地域ラボ・高山
問合せ：nagoya.mdg.info@gmail.com



GBP登録のお手伝いスタッフとして当日参加してくれました！

観光庁「持続可能な観光推進モデル事業」と連携して勉強会を開催

- 11月1日、11月15日、12月6日、12月20日の計4回 開催！
- 地元商工・観光事業者向けにGBP勉強会を開催
- 9月の勉強会と合わせて、延べ30名以上が参加



地元高校生と連携したバス施策分析ワークショップ 2024.10

施策分析ワークショップ

高山市が6/15-7/15に行った

「市営神明駐車場のバス区画
廃止の実証実験」の際に、バ
スと人の通行量はどう変化し
ていたのかという検証を、AI
カメラのデータで分析。

実証実験を担当した都市計画
課のほか、飛騨・高山観光コ
ンベンション協会・商工会議
所が参加。各地点の通行量の
変化を、飛騨高山高校の高校
生が分析&サポートしながら、
確認&施策の効果検証を実践。



飛騨高山DX推進官民連携プラットフォームの設立

令和6年10月 飛騨高山DX推進官民連携プラットフォームを設立

地域のDX推進に関わる多様な主体（DXに関する知識や技術に関わらず様々な主体を想定）
同士が活発に意見や情報を交換できる環境を整備することで、地域でのDX推進に向けた取り組みの発展・拡大や新たな取り組みの創出を図る



取り組み内容：

- 地域DXを推進する人材の育成・確保（講演会・セミナー等の開催 など）
- 企業等の生産性向上や競争力強化（産学民官保有データの共有・利活用 など）
- 地域の課題解決や魅力向上（地域のデジタルデバйд対策 など）
- 各分科会における個別課題解消に向けた取り組み

ICTを活用したまちづくりワークショップ 2024.11

参加無料
要申込
(定員60名)

11/1 (金)
17時まで

飛騨高山DX推進
官民連携プラットフォーム主催イベント!

第4回ICTを活用した まちづくりワークショップ

～通行量&入店者数の分析 with 山高生～

11/15 2024 金

18:30～20:30

高山市図書館 煥章館

データ利活用に
関心のある方向け!

まちなかの通行量データを2021年から収集しています。
通行量は観光地における基礎的なデータであり、ICTを活用したまちづくりにとって重要なデータといえます。
データの効果的な活用方法を考えてみませんか?

前半 研究発表

名大生&山高生が、2024年度に取り組んでいるICT利活用の研究成果を発表します!

後半 ワークショップ

飛騨高山高校の生徒と一緒に通行量と入店者数を分析し、入店率を見てみましょう!

参加申込はお電話またはQRコードから

主催：飛騨高山DX推進官民連携プラットフォーム
高山市
名古屋大学 安田・遠藤・浦田研究室
NECソリューションイノベータ株式会社

協力：岐阜県立飛騨高山高校 / 岐阜大学 社会システム経営学環 地域ラボ・高山
申込 & 問合せ：高山市総務部行政経営課 新家、坂垣内 TEL: 0577-35-3040

産学官民連携によるワークショップ! 第4回ワークショップ

ワークショップ前半は学生・高校生からの研究成果の報告、後半は、通行量データおよび入店者数データの分析を実施。高校生とともに、分析結果を見ながらまちづくりについて議論。

2024年11月15日（金）18:30～
高山市図書館

前半 研究発表

名大生&山高生が、2024年度に取り組んでいるICT利活用の研究成果を発表します!

後半 ワークショップ

飛騨高山高校の生徒と一緒に通行量と入店者数を分析し、入店率を見てみましょう!

データのさらなる活用：歩行者数予測

機械学習を用いて、9地点の歩行者数予測を開発

使用しているデータ

- 天気
- 連休
- 祭り
- イベント
- 紅葉シーズン など

日付	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時
2024-09-11	2	2	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3
2024-09-12	2	2	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3
2024-09-13	2	2	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3
2024-09-14	2	3	4	5	6	7	7	6	6	6	6	5	5
2024-09-15	2	3	4	5	6	7	7	7	6	5	6	5	4
2024-09-16	2	2	4	5	6	6	6	6	5	4	4	4	4
2024-09-17	2	2	3	3	4	4	4	4	4	3	4	3	3
2024-09-18	2	2	3	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3
2024-09-19	2	2	2	3	4	4	4	4	4	4	4	4	3
2024-09-20	2	2	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3
2024-09-21	2	3	4	5	6	7	7	7	6	6	6	5	5
2024-09-22	2	2	4	5	6	7	7	6	6	5	5	4	4
2024-09-23	2	3	4	5	6	6	6	6	5	5	5	4	4
2024-09-24	2	2	3	3	4	4	4	4	3	4	4	4	3

目的ベースダッシュボード

- ・ 目的・年月・地点を選ぶだけで最適なデータを表示できるツール
- ・ 事業者の方々の意見を取り入れながら開発



▲ ダッシュボードの画面



▲ ヒアリングの様子

地元事業者向け「高校生デジタルサロン」の設置 2024.11・2025.2



地元高校生によるデジタルサロン (データ利活用、インスタ、デジタル活用の支援)

飛騨高山高校のビジネス情報科の高校3年生が、事業者さんからの、データ利活用やインスタ活用など、デジタルに関する質問にお答えするイベント！



第4回Digi田甲子園 本選出場

民間企業・団体部門 「その他」 No.29

第4回
Digi田[デジ]甲子園
デジタルで広がる地域の未来
インターネットで**投票を!!**

地域と住民
のための
デジタル活用による
取組事例

投票期間 2025.
1.14[火]~2.16[日]

投票はこちら▶

デジタル技術の活用により、国民の暮らしの利便性と豊かさの向上、産業振興など、
地方の社会課題の解決や魅力向上を実現する(全国どこでも誰もが便利で快適に
暮らせる社会)を目指すさまざまな取り組みがエントリーされています!

第4回 Digi田[デジ]甲子園
専用サイトへ「デジタル甲子園」検索
<https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/digitaldenen/koshien/index.html>

全国で55事例が本選出場!

投票: <https://digiden.web1988.com/vote/>

高山市におけるデータ地産地消～大学生と高校生による地域DX～

名古屋大学 安田・遠藤・浦田研究室

高山市におけるデータ地産地消 ～大学生と高校生による地域DX～



名古屋大学
安田・遠藤・浦田研究室

課題解決の分野	その他
実施地域	岐阜県高山市
取組開始年月	2019年12月
詳細資料	▶ PDFを見る

取組内容

【全体の取組】

- ・AIカメラを観光エリアに合計13台設置し、通行量データをオープンデータとして公開(＝データの地産)
- ・通行量データの分析に基づく飲食店の売上向上やAIを用いた入込観光客予測(＝データの地消)
- ・産学官民連携「ICTを活用したまちづくりワークショップ」を毎年開催(2021～2024年)

【新たな取組】

- ・2023年に月間高山高校と連携し、まちづくりの担い手として高校生を育成
- ・大学院生が通行量データの分析や活用に関する授業を実施
- ・市の施策効果検証ワークショップでは高校生がデータ分析を担当
- ・高校生が地域のデジタル活用をサポートする他、11月に「高校生デジタルサロン」を企画

取組の実績や効果

- ・観光エリアへのAIカメラ設置台数3台→13台
- ・2020年に産学官民連携協定を締結
- ・大学院生が担当した高校授業: 26時間
- ・地民事業者向け勉強会やワークショップに高校生が参加した回数: 8回
- ・学術論文4件、学会発表11件、受賞3件(2020年12月以降)
- ・参画協力団体数: 20団体

<https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/digitaldenen/koshien/honsen/2024/0052.html>

高山市におけるデータ地産地消 ～大学生と高校生による地域DX～



名古屋大学
安田・遠藤・浦田研究室

<https://youtu.be/TA9SG2xyTdY>

アーバンデータチャレンジ2024 一般部門 銀賞受賞！



2024年度 研究成果

学会発表

● 堀涼（博士2年）

- ・ 産学官民連携によるICTを活用したまちづくりワークショップの継続的な実践と考察（第6回 飛騨高山学会）
- ・ A Taxonomy of Pedestrian Count Data Analyses for Tourism Town Development Discussions (2024 IEEE 13th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2024))
- ・ 観光DXに向けたデータ利活用プロセスの考察 ～天気予報から見たデータ利活用～（観光情報学会第20回全国大会）
- ・ A User-Centered Visualization of QoB-Related Regional Information: A Case in Takayama City (E-Asia research symposium 2025 Smart tourism and quality of life for all)
- ・ Proposal of Action-First Data Dashboard for Non-Data-Professionals' Decision Making (The 2nd International Conference on ICT Application Research (IAR 2024))
- ・ 観光地におけるデータ地産地消モデルの構築（第4回超学際移動イノベーションシンポジウム）

● 伊藤詩織（修士2年）

- ・ 地域観光情報の持続的な発信に向けた自治体と地元高校生の連携によるInstagramの活用（第13回情報文化学会中部支部研究会）

● 中村淑乃（修士2年）

- ・ まちづくりDXのための高校生デジタルサロンの構築（第6回 飛騨高山学会）
- ・ 観光DX推進に向けた地元高校生の役割とは ～データ利活用ワークショップによる検証～（観光情報学会第20回全国大会）

● 岡川梨華（修士1年）

- ・ 地域課題解決に向けた地元高校生による小型 IoT デバイスを用いたデータ収集の試行（第13回情報文化学会中部支部研究会）

● 川地史音（学部4年）

- ・ 観光関連事業者の Google ビジネスプロフィール利活用支援～地元高校生と連携した勉強会の実施～（第13回情報文化学会中部支部研究会）

● 松永知明（学部4年）

- ・ 観光地における事業者向け歩行者数予測の検討と実装（第32回情報文化学会全国大会）

2024年度 研究成果

学位論文

- 川地史音（卒論）：地元高校生と連携した観光関連事業者の情報発信支援～Googleビジネスプロフィールの利活用～
- 松永知明（卒論）：機械学習を用いた観光関連事業者向け歩行者数予測の開発
- 李龍起（卒論）：観光事業者のデータ利活用促進のためのデータ可視化ダッシュボードの開発と公開
- 伊藤詩織（修論）：地域観光情報の持続的な発信のためのSNS運用体制の構築
- 中村淑乃（修論）：観光まちづくりのための高校生デジタルサロンの構築
- 堀涼（博論）：観光まちづくりのためのデータ地産地消に関する研究 ※エクセレントドクター賞受賞



川地 令和6年度観光庁「持続可能な観光推進モデル事業」報告会



堀 博士論文公聴会